iTEP Business

ビジネスシーンでの英語能力を査定

iTEP®
International Test of English Proficiency

www.iTEPexamjapan.com

iTEP Businessとは

iTEP Businessは、ビジネスシーンに特化した英語コミュニケーション能力を測定するテストです。日々忙しいビジネスパーソンのため、受験はいつでも、どこでも可能。アメリカで開発されたiTEPは世界の国々、多くの企業で導入されています。グローバルな時代を生き抜くための自分自身の英語運用能力を測定したい個人の方、従業員の英語力を知りたい企業・団体の方にお勧めしています。

» **Convenient 便利**

オンデマンドで受験日の予約が可能。24時間いつでもご自宅で受験できます。企業、組織・団体単位でのお申し込みには組織内の施設での団体受験も可。

» **Fast 迅速**

テスト時間は受験者登録や機器チェックに10分、テストは80分。合計90分です。テスト結果は最短１営業日で入手可能です。

» **Practical 実用的**

受験者の解答はいつでもオンラインで閲覧可能です。ライティング、スピーキングの解答を確認できるテストはiTEPのほかにはありません。

» **Comprehensive 確実**

iTEP Businessは、４スキル＋グラマーの５セクションで構成されています。スコアレポートには、スキル別スコアのほか、サブスキルのスコアも表示されます。

» **Secure 安全**

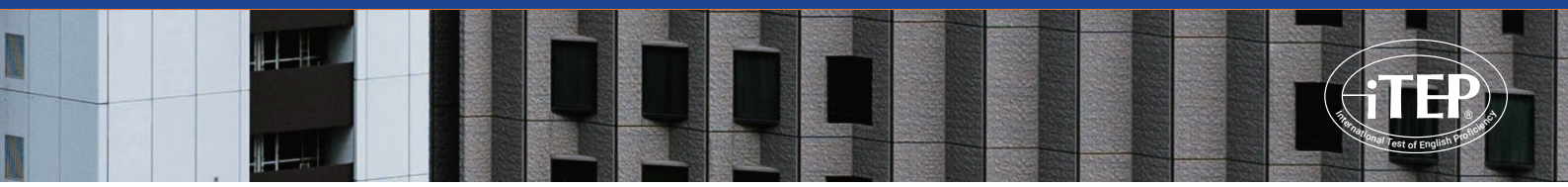
iTEPのFotoSure® 機能で、試験官がいなくても安心して受験できます。テスト問題は、iTEPのアイテム・バンク機能によってランダムに出題されるので、受験者ごとにテスト内容が異なります。

eメール、オンライン会議、出張、
交渉、プレゼンテーション…
ビジネスシーンでの英語運用力を
iTEP ビジネスで正確に査定!

開発元iTEPインターナショナルとは

iTEP Internationalは、世界最大の留学生受け入れ教育機関であるELS Language Centers（米、プリンストン）を長年率いたペリー・エイキンス（Perry Akinds）が、2002年に創立したエデュテック会社です。

ライティング、スピーキングをオンラインで試験するために当時のテクノロジーを駆使し、ユーザーフレンドリーを目指したプラットフォームを開発しました。これにより、インターネットへのアクセス、PC、ヘッドセットがあれば、いつでもどこでも受けられるテストとして全米および世界の企業で採用されています。雇用時の英語力チェック、昇進、転職などさまざまな場面で英語力を評価するのに最適です。



iTEP Businessの概要

グローバル時代における企業内の英語運用能力は、必要不可欠です。英語でのeメールは日常業務となり（ライティング）、オンラインでの打ち合わせや電話も避けては通れません（スピーキング）。日常英会話や旅行の英語とは違い、ビジネスシーンでどれだけ的確に英語を使いこなせるのか、文化の違いによる英語のミスリードはないかなど、従業員の英語力は企業の成長に直結する大きな課題です。iTEP Businessは以下の用途でお使いいただけます。

- 新入社員、中途採用人材を雇う時の指標として
- 社員の部署異動を見極めるための英語力指標として
- 昇進の判断指標として
- 社内で実施する英語研修のROI（投資利益率）の評価として
- スキル別の得意・不得意のチェックとして
- 英語が必要な業務への昇進、異動の適合性を比較する指標として
- 研修プログラム等のbefore-afterテストとして

テストの形式と実施方法

iTEP アセスメントシリーズは、オンラインベースで実施されます。インターネット、パソコン等の機器がそろうのであれば、ご自宅、企業内の施設での受験も可能です。

- グラマー、リスニング、リーディングの３セクションは、選択肢問題で正解を選びクリックします。
- ライティングは、キーボードから解答を入力します。
- スピーキングは、ヘッドセットを通して解答を発話すると、iTEPプラットフォームに自動的に録音されます。

iTEP Businessは、PlusかCore、L&Sから選ぶことができます。PlusとCoreの他にリスニングとスピーキングだけに特化したテストも仲間入りしました。より実践的な英語コミュニケーション能力を測定できます。

iTEP Business-Plus（測定版）

リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの４スキル+グラマーを測定。テスト時間は80分で、事前の受験者登録とテクニカルチェックに10分、90分で終了します。

iTEP Business-Core（３スキル版）

グラマー、リスニング、リーディングを測定するテストで、テスト時間は50分。事前のテクニカルチェックの10分と合わせて60分で終了します。測定版の準備テストとしても活用可。

iTEP Business Listening & Speaking

ビジネスシーンで必須のリスニング、スピーキングのスキルのみを測定。どこでも受けられる30分の手軽なテストです。即戦力としての英語能力が把握できます。

iTEP Businessの構成

iTEP Businessは、４スキル+グラマーの５セクションで構成され、総合的な英語力を評価することを目指しています。グローバルな時代を生き抜くための英語グラマーコミュニケーション力を正しく測定します。

A　グラマー（構造）— 10分／１パート

Part 1.　選択肢問題が25問です。英語の構造面での特徴をどれだけ理解しているかを判定します。初級から上級まで、問題は幅広いレベルをカバーしています。画面には問題の例が示されます。

B　リスニング— 20分／３パート

Part 1.　初中級レベルの４つの短い会話を聞き、それぞれの会話の内容を問う選択肢問題が４題でます。

Part 2.　中級レベルの２～3分の会話を聞き、その会話の内容を問う選択肢問題が４題でます。

Part 3.　上級レベルの4分の講義を聞き、その講義の内容を問う選択肢問題が６題でます。

C　リーディング— 20分／２パート

Part 1.　約250語の中級レベルの文章の内容を問う選択肢問題が４題でます。

Part 2.　約450語の上級レベルの文章の内容を問う選択肢問題が６題でます。

D　ライティング— 25分／２パート

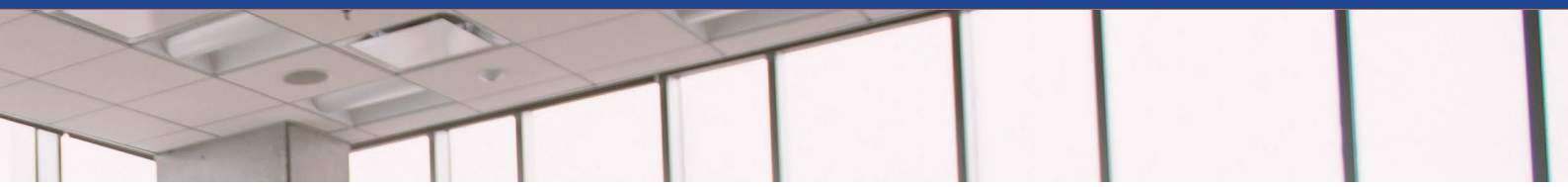
Part 1.　問いに対する答えを、50～75語程度の文章にまとめて解答します。初・中級レベルの設定です。制限時間は５分で、メモを取ることができます。

Part 2.　あるトピック（上級レベル）について、自分の意見とその意見の根拠を175～225語程度の文章にまとめます。制限時間は20分で、メモを取ることができます。

E　スピーキング— 5分／２パート

Part 1.　スピーカーから流れる質問音声を聞いた後、30秒の準備時間で解答をまとめ、その後、45秒の制限時間いっぱいを使って解答します。*画面でも問題の確認ができます。

Part 2.　あるトピック（上級レベル）についての意見を求められます。意見をまとめる時間が45秒で、60秒で解答します。問題は音声と画面での文章の両方で確認できます。



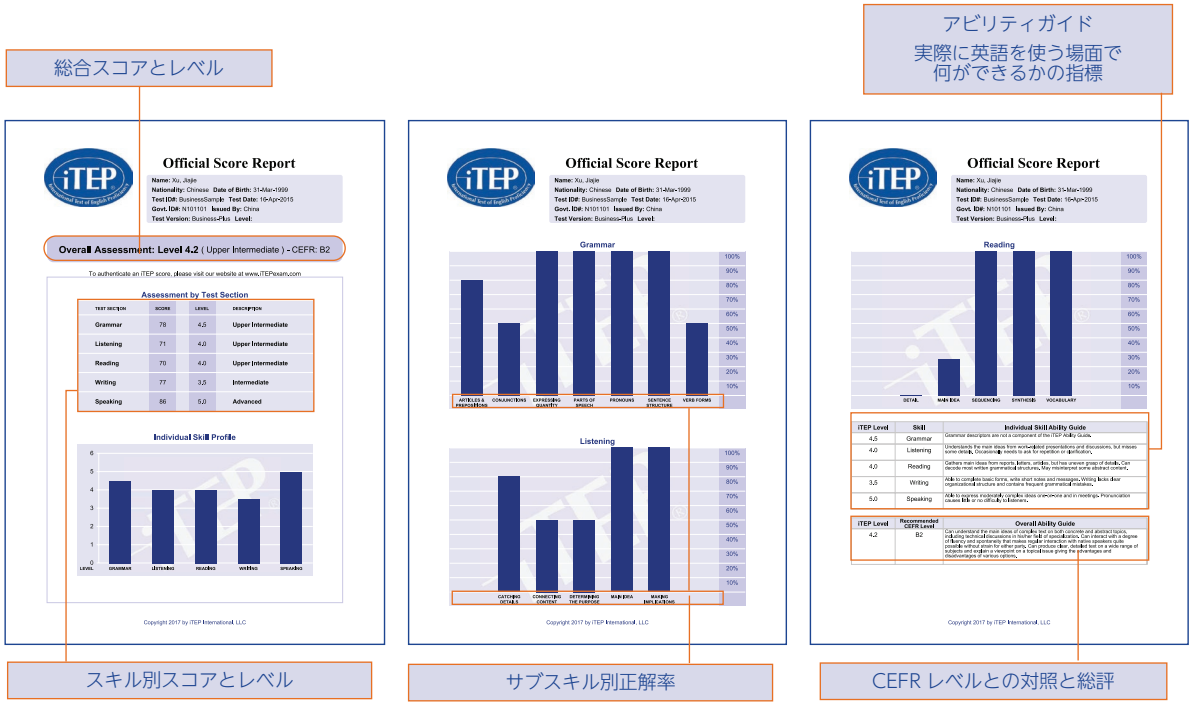
評価方法とスコアレポート

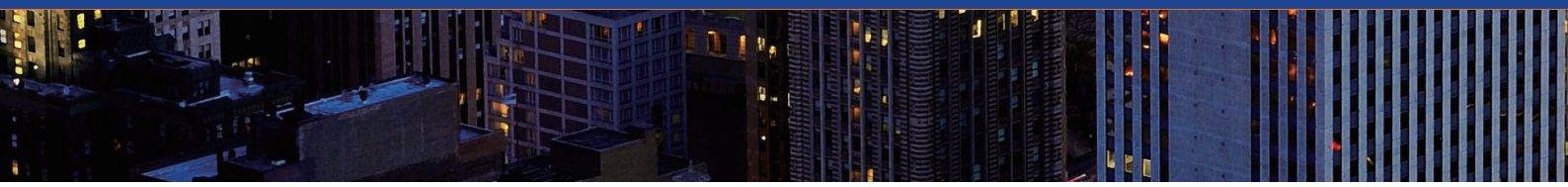
iTEP Businessの総合評価は、０（初心者）から６（熟練者）まで、0.1点刻みで表示されます。各スキルに設定されているサブスキルも同じく0.1刻みのスコア表示になっています。iTEP Businessは、４スキルを公平に測ることを目指しているため、スキル別、問題別に配点の違いはありません。

- グラマー、リスニング、リーディングの３セクションは、自動採点です。即時に結果を確認できます。
- 選択肢問題の配点は一律です。誤答による減点はありません。
- ライティングとスピーキングは、機械採点ではなく、iTEPが認定した英語を母語とする専門家が行います。採点者はESLでの教師経験またはトレーニングを受けたことがある、TESOL、TEFLの資格を持っています。採点方法にあたってはiTEPが定めた評価基準（ルーブリック）を用いることで、採点者による評価の偏りをなくし、より適切な評価ができる仕組みになっています。
- スコアレポートには、スキルごとにさらにサブスキルが設定されています。その結果もスコアレポートに掲載されるので、受験者は自らの長所と短所を明確に知ることができます。

スコアレポート

iTEPの総合スコアは、簡単な英語を理解できる初級レベルから、大学の講義を理解しアメリカでの学生生活を送ることができる、あるいは社会生活で求められる英語を理解できる中上級から上級・熟練者レベルまで、６レベル（0.1～6.0）で結果を表示します。詳細なスコア表示によって、iTEP を繰り返し受験することで、英語学習の進捗を確認できるスコアレポートの設計になっています。総合スコアはCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）レベルと対照することも可能です。





iTEPアビリティガイド

ビジネスの世界で実際に英語を使う人たちに向けた英語到達度指標（CAN-DOリスト）です。スコアレポートにある採点結果とアビリティガイドを対照することで、受験者は今の自分の英語到達度を確認することができます。

iTEP	CEFR	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング
6.0 ↑ 5.5	C2 熟練者	・英語圏で日常行われるプレゼンやディスカッションをネイティブの話すスピードのまま聞き取り、理解できる ・英語を母語としない人の話す英語も理解できる	・ビジネスに関する大抵の出版物や情報を理解することができる ・英語を母語とする人とほぼ同じ速度で英語を読むことができる ・辞書をほとんど必要としない	・業務計画書や提案書などの複雑な文書を書くことができる ・ビジネス用語および技術用語をしっかり理解している	・どんな話題でも文化的にも適切な言葉で正確・効果的に話すことができる。 ・発音がネイティブ話者の発音に近い
5.4 ↑ 4.5	C1 上級者	・ビジネスシーンにおける一般的なプレゼンや会話の詳細を理解できる ・英語による会議や電話でのコミュニケーションを十分にこなすことができる	・出版物、手紙およびeメールを含む、ビジネス関係の資料のほとんどを理解することができる ・文書を読むために、追加の時間を必要とすることはほぼないが、時折、辞書を用いる	・報告書や一般的なビジネス上の文書を書くことができる ・語彙は十分と言える ・文法上のミスや運用に時々誤りがある	・多少複雑な考えを、１対１の話し合いや会議で表明できる ・発音が聞き手にとって問題となることは全く、あるいはほとんどない
4.4 ↑ 3.5	B2 中上級者	・発言内容の繰り返しや明確化を求めることがある ・仕事関係のプレゼンや議論の要旨を把握することはできるが、重要な詳細を理解し損なう	・レポート、手紙(eメール)、記事等の要旨をほぼ推測できるが、詳細の把握は一定ではない ・文法構造はほぼ解読できている ・抽象的な内容になると、誤って解釈することがある	・短いメモや基本的な手紙（eメール）、簡単な報告書を書くことができる ・語彙の選択が的確でなく、洗練されていないことがある ・文法上のミスが見受けられる	・身近な話題では、基本的なビジネス上の意思疎通ができる ・語彙や文法が適切でなく、コミュニケーションに支障をきたすこともある ・時々、単語やフレーズを繰り返すよう求められる
3.4 ↑ 2.5	B1 中級者	・話し手が明瞭に話している場合は、指示や通知を理解できる ・語彙が十分でないので、理解できる内容が限定的である	・読解する資料が身近な話題であれば、要旨や詳細内容を理解することができる ・簡単なビジネス上の申し送りやメモ、段階的な指示は読解できる	・基本的な書式を用いて、短めのメモやメッセージを書き終えることができる。 ・文章構成が明確でなく、文法上の誤りも頻繁に見受けられる	・社内のスタッフとは単純なコミュニケーションを取れるが、顧客と直接話す準備はできていない ・聞き手が普段よりは努力をしないと、発音が聞き取れない
2.4 ↑ 2.0	A2 初級者	・職場や日常生活において、非常に基本的なやり取りであれば理解できる ・話し手がゆっくり簡単な語彙で話す必要がある	・メニュー、スケジュール、定型の文章などであれば理解できる	・箇条書きによるメモや単純なメッセージを書くことができる ・使用する語彙はベーシックなもので、文法構造もシンプルである	・挨拶、単純な質問、要望の表明など､最低限のコミュニケーションはできる。 ・発音のせいで、しばしば意味が曖昧になる
1.9 ↑ 0	A1 初心者	・意識してかなり明瞭に話している場合は、簡単な挨拶、発言、および質問を理解できる ・理解できる個々の単語やフレーズは限られている	・非常に単純に表現されたフレーズや文であれば理解できる ・よく使っているつなぎ語や基本的な代名詞は認識することができる ・アルファベットや個々の単語は認識することができる	・短くて単純な文は書くことができる ・単語ベースで表現になる	・単語あるいは短いフレーズを話す ・数、曜日、基本的な名詞は知っている ・発音に苦労しながら、話すことができる

iTEP Business-Coreと他テストとの対照表

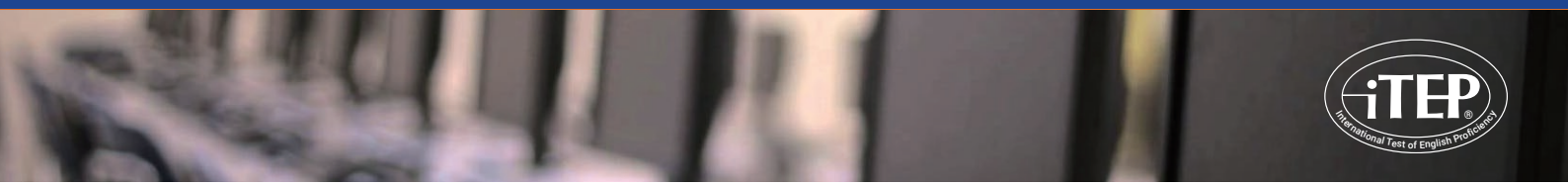
CEFRを基準にしたiTEPと他の英語資格試験のスコア対照表です。

iTEP Business	TOEFL® IBT	IELTS™	TOEIC®	BULATS
6.0				90
5.5 - 5.9	110 - 120	9.0	880	76 - 80
		8.5		
5.0 - 5.4		8.0		68 - 75
4.5 - 4.9	87 - 109	6.5 - 7.5		59 - 67
4.0 - 4.4				43 - 58
3.5 - 3.9	57 - 86	5.5 - 6.0	550	36 - 42
3.0 - 3.4	45 - 56	5.0		20
2.5 - 2.9	32 - 44	4.5		
2.0 - 2.4	21 - 31	4.0		
1.5 - 1.9	11 - 20	3.0		
0.0 - 1.4	0 - 10	0.0 - 2.0		

TOEFL IBTおよびTOEIC®は教育試験サービス (ETS) の登録商標です。iTEPの制作にETSは関わっておらず、iTEPあるいはそのスコア同等性チャートは、いかなる形においても、ETSの承認を受けたものではありません。iTEPの制作にケンブリッジは関わっておらず、iTEPあるいはそのスコア同等性チャートは、いかなる形においても、ケンブリッジの承認を受けたものではありません。

iTEP Business-Plus—TOEIC®比較表

	iTEP Business-Plus	TOEIC®
テスト時間	▪ 90分(4スキル+グラマー)	▪ スタンダードは240分、オプションは150分
測定スキル	▪ 4スキル+グラマー：リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング	▪ スタンダードTOEIC：リーディングおよびリスニング ▪ オプション TOEIC：ライティングおよびスピーキング。文法は査定対象でない
対象受験者層	▪ 社会人	▪ 大学生～社会人
テストのレベル	▪ 初級レベルから上級レベル	▪ 異なる難易度での試験
テストの用途	▪ 新入社員の英語力査定 ▪ 中途採用社員、アルバイト、派遣社員の英語力査定 ▪ 社内での部署異動の適合性をチェックする ▪ 昇進の判断指標として ▪ 英語研修プログラムの投資利益率(ROI)の評価	▪ 社員の採用、配属および昇進 ▪ 職業訓練における必要条件の確定 ▪ 海外の職場への社員の派遣
試験実施形式	▪ インターネット	▪ スタンダードTOEICはペーパー形式、オプションTOEICはインターネット
安全性	▪ 自宅、または組織の施設内 ▪ 自宅受験は写真付き身分証明書をアップロード ▪ 問題はランダムに出題されるので、受験者ごとにテスト内容が異なる ▪ FotoSure™ ソフトウェアにより、受験終了まで写真撮影でカンニング等のチェックができる	▪ 試験は、安全が確保されたETSの認可済み試験センターでのみ実施可能 ▪ 承認を受けた試験実施官が会場におり、受験者一人ひとりの写真付きIDを確認
採点方法	▪ 選択肢問題は、iTEPのソフトウェアによる自動採点 ▪ ライティングとスピーキングは、ESLの訓練を受けた英語ネイティブの専門家が評価	▪ ETS採点者が試験を評価する。通常、スコアはETSから得るが、何人かの雇用主および学校が結果を提供することもある
スコア	▪ 総合スコアは0.1刻みで0から6表示 ▪ サブスキルのスコアも表示されるので、スキル別の得意・不得意など詳細を把握することが可能	▪ 総合スコア、並びに個別セクションのスコア。ただし、評価尺度は試験ごとに異なる ▪ スタンダードTOEICは10から990、オプショナルTOEICは0から200
日程	▪ iTEP Japanホームページより予約	▪ 試験日はETSが前もって決定 ▪ 定められた日時にのみ実施可能
結果入手に要する時間	▪ 最短１営業日で発行可能	▪ スタンダードおよびオプショナルTOEICでは、結果が入手できるまで最長４週間が必要
iTEPのそのほかの利点	▪ iTEPパートナーは、テスト結果をオンラインで閲覧可能、ライティングやスピーキングの解答の確認もできる ▪ iTEP テストのカスタマイズ、モジュール化にも対応 ▪ iTEPパートナーは、自身の施設をiTEPテストセンターとし、その場でテストを実施することが可能	



iTEP Business採用事例

iTEP Businessは、新規採用人材の英語力を評価するだけでなく、社内での部署異動や昇進のための英語力の指標として、また社内実施の英語研修プログラムがどれだけ役に立っているか、before-afterでの進捗度をチェックするなど、幅広い場面でお使いいただけます。だからこそ、ブラジル、チリ、中国、コロンビア、インド、イラン、インドネシア、韓国、メキシコ、サウジアラビア、トルコなどの企業や産業団体、政府などでiTEP Businessは採用されてきたのです。

iTEP Businessを採用している政府・企業の一部をご紹介します。

政府機関

- エクアドル(文部省)
- エジプト(エジプト郵便)
- コロンビア(商工省)
- コロンビア(教育省)
- 日本(海上自衛隊)
- サウジアラビア(労働省)
- サウジアラビア(ジェッダ市当局)
- アメリカ(メキシコ商工会議所)
- アメリカ(ロサンジェルス商工会議所)

国際企業

- **エネルギー**
  BASFグループ(ドイツ)／シェブロン(アメリカ)／ケミラ(フィンランド)
- **通信関連**
  モビリィ(サウジアラビア)／サウジテレコム(サウジアラビア)／セレックス・オンライン(イタリア)
- **コンサルティング**
  アナトリア・ホルディング(トルコ)／ファースト・クラス・イングリッシュ(フィリピン)／セサミ・コンサルティング(フランス)／スーク・コンサルティング(サウジアラビア)
- **自動車関連**
  ホンダ(日本)／スバル(日本)
- **消費財・小売**
  アディダス(ドイツ)／アナトリア・ギダ(トルコ)／ヘンケル(ドイツ)／ウォールマート(アメリカ)
- **教育・トレーニング**
  アメリカ教育協会(アメリカ)／科見美語(台湾)／サウジアラビア自動車技術研修所(サウジアラビア)／上海インターナショナル(中国)／ランゲージ・カンパニー(アメリカ)／プリンストン・レビュー(アメリカ)
- **電子機器・ソフトウェア**
  アリスタ・ライフサイエンス(アメリカ)／IBM(アメリカ)／マイクロソフト(アメリカ)／フィリップス(オランダ)／セイバー・ホールディングス(アメリカ)／ソフトバンク(日本)／スクウェア・エニックス(日本)／ユービーアイソフト(フランス)
- **ファイナンス・銀行・保険**
  バンク・サウジ・フランシ(サウジアラビア)／FM グローバル(アメリカ)／ING(オランダ)／JPモーガン(アメリカ)／サウディ・クレジット(サウジアラビア)
- **食品**
  アナトリア・エフェス(トルコ)／マクドナルド(アメリカ)／ネスレ・ウォーター(トルコ)／ソプロル(チリ)
- **健康・医療**
  アナトリア医療センター(トルコ)／ファイザー(アメリカ)／ロシュ(スイス)
- **ホスピタリティ**
  プラザホテル(サンフランシスコ)／ロイヤル・カリビアン・クルーズ(アメリカ)
- **人材派遣**
  ＡＩＦＳ留学協会(アメリカ)／アストン教育グループ(アメリカ)／CJRエデュケーション(香港)／ケリーサービス(アメリカ)／ペガサス・パイロット・サービス(アメリカ)
- **輸送・交通**
  ウェスタン・オーバーシーズ　(アメリカ)
- **トラベル**
  アントール外国政府観光局(イギリス)／スチール・モーター(トルコ)／CERA旅行インターナショナル(セルビア)／ホテル・インベストメント・サービス(アメリカ)

思いついたら即受験！
必要なのはインターネット、パソコン、そしてヘッドセット
90 分でビジネスパーソンとしての
英語能力を正確に測定します。

ACEI（学術資格評価協会）の公式テストに認定されている信頼
世界中の国際企業や政府組織で採用されている実績
iTEP はグローバル時代を生き抜くための英語力を身につける早道です！

簡単・便利な英語力評価ツール iTEP は、様々な場面で活躍しています。

- 新人社員の雇用
- 中途採用、派遣社員、アルバイトの能力チェック
- 英語研修の効率度チェック
- 海外駐在への人材確保
- 政府系機関
- 専門職資格認定機関

（株）iTEP Japan
〒162-0804　東京都新宿区中里町29-3 菱秀神楽坂ビル　8F
www.itepexamjapan.com

問い合わせ info@itepexamjapancom